

MUSASHINO MUNICIPAL ASSEMBLY

# 武蔵野市議会だより

No.370

発行日 平成30年(2018年)5月15日

発行 武蔵野市議会

東京都武蔵野市緑町2-2-28

TEL 0422-60-1883(直)

FAX 0422-55-7555

CONTENTS

- 代表質問・施政方針・・・2-3面
- 予算特別委員会審査概要・・・4-5面
- 一般質問・・・6-7面
- 議案等審議結果一覧・・・8面
- 政府等への意見書・・・8面
- 陳情審議結果・・・8面

## 第一回 市議会定例会

第一回定例会は、二月二十日から三月二十六日まで開催されました。今議会では、市長による施政方針演説と、これに対する七人の各会派代表質問、および十六人の議員による一般質問が行われました。また、平成三十年武蔵野市一般会計予算をはじめ、三十六件の市長提出議案が可決されたほか、武蔵野市特別職の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例など計四件の議員提出議案が審議されました。

## 平成三十年年度予算を可決

誰もが住み続けられるまちへ  
新たな未来につなぐ予算  
一般会計は六百三十六億円

一般会計六百三十五億六千万円を中心とした平成三十年度の各会計予算案は、二月二十八日の本会議で、同日設置された十二名の委員から成る予算特別委員会に付託されました。同委員会では三月十二日に正副委員長を互選した後、十三日から五日間にわたって各予算案の審査が行われまし

た。二十六日の本会議では、小美濃安弘予算特別委員長より委員会における審査概要の報告がありました。続いて討論が行われ、個別採決の結果、平成三十年度一般会計予算は賛成多数で可決され、下水道事業会計・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療会計・介護

保険事業会計の四特別会計、および水道事業会計(企業会計)の各予算は、全会一致で可決されました。これによって市政運営の大枠が確定し、各種事業が実施されることとなります(三面に施政方針、二・三面に代表質問、四・五面に予算特別委員会審査概要、五面に予算に対する討論を掲載)。

### 一時保育事業の実施に関する条例を可決

三月五日の文教委員会の審査を経て同月十二日の本会議において、「武蔵野市一時保育事業の実施に関する条例」が全会一致で可決されました。本市の一時保育事業は、平成十六年に試行事業としてスタートしました。平成十八年には実施要綱を定め、保護者の子育てを支援し、一時的に保育を必要とする児童を市立保育園において保育し、児童福祉の向上を図ることを目的に実施してきました。本条例は、一時保育の利用の見直しに伴い、利用

登録料等について新たに定めることを目的として制定するものです。

### 副市長の選任・教育長の任命に同意

三月二十六日の本会議で、副市長の選任と教育長の任命について審議が行われ、いずれも全会一致で同意されました。任期は、笹井肇副市長が四月一日から四年間、竹内道則教育長が四月一日から三年間です。

#### 副市長：笹井肇氏



#### 教育長：竹内道則氏



昭和五十五年入庁後、防災安全部長を経て、平成二十五年四月から健康福祉部長。六十歳。

昭和五十六年入庁後、総務部参事、総務部長を経て、平成二十六年一月から教育部長。五十九歳。

## Photo Gallery

### 「武蔵野桜まつりパレード」

撮影：須田 光邦 (武蔵野市)

場所：中央通り (2018.4.1)

花が散ってしまうのではないかと、毎年ハラハラする桜まつり。今年も各地で桜の開花が早く、心配しましたが、当日は見事な晴れ。青空の下、にぎやかで楽しいお祭りとなりました。



### 1面写真募集要領 (次回の締め切り7月9日)

- 内容：武蔵野市内(隣接する地域を含む)で応募者自身が撮影した、未発表<sup>®</sup>のオリジナル作品(カラー)に限ります(明らかに人物を特定できる場合は、ご本人の了承を得てください)。※インターネット、ツイッター等で掲載したものや、個展や写真の掲載が主目的な催しは発表とする。ただし、地域行事への協力展示(例えば、コミセンや学校での展示など)は未発表とする。
- 規格：①紙焼きの場合 ・サイズ 六つ切り  
②デジタルデータの場合  
・ファイル形式 J P E G形式  
・画像サイズ 1600×1200ピクセル以上  
・ファイルサイズ 2MB程度まで
- 審査：議会広報委員会が審査します。
- 発表：採用された作品は、8月1日発行の市議会だよりに掲載する予定です(紙面構成の都合上、掲載しない場合がありますのでご了承ください)。
- 著作権：作品の著作権は撮影者本人に帰属します。ただし、次号の市議会だより発行までは、他媒体での発表等をご遠慮いただくことを、作品採用の条件といたします。
- 期限：7月9日(月)当日消印有効
- 応募方法：撮影者の住所・氏名・電話番号・撮影年月日・撮影場所・作品名・作品に関するコメント(100字程度)を明記の上、下記までご応募ください(作品は返却いたしません。なお、今回採用されなかった場合、次号以降の市議会だよりの1面写真に使用させていただく場合があります)。
- あて先：〒180-8777武蔵野市緑町2-2-28  
武蔵野市議会事務局市議会だより担当  
デジタルデータの場合はメールで ofc-gikai@city.musashino.lg.jp まで  
(上記以外のメールアドレスや各種メディア等での送付はご遠慮ください)



# 施政方針を質す

## 代表質問

「施政方針」は武蔵野市役所のホームページでご覧いただけます。また、市役所の市政資料コーナー、各図書館、武蔵野プレイスで閲覧できます。

2月22日、市長の施政方針に対して、7名の各会派代表者による代表質問が行われました。以下はその要旨です。

### 自由民主・市民クラブ ● 小美濃 安弘 議員

#### 市の施策の実行には、市民への丁寧な説明と対話を



**問** 漫画やアニメ等、都指定の不健全図書が十八歳未満の青少年に対する販売の規制・禁止や区分陳列に関し、表現の自由の観点から見解を伺う。  
**答** 憲法に保障されている表現の自由は、制作段階における作者や制作者による表現の自由であり、区分陳列等とは別の問題と考える。しかし、

**問** 吉祥寺駅南口の地権者の方々と行った懇談会の感想について伺う。また、今後も対話を続けていくのか。  
**答** 今までの経緯について話をした。吉祥寺駅南口の安全対策は市にとっても重要な課題だと考える。地権者の理解を得られなければ実現できないので、引き続き対話を重ねていきたいと考えている。

### 市議会公明党 ● 落合 勝利 議員

#### 市民参加を促進させ全世代が活躍できる市政運営を



**問** 公約である「待機見ゼロ」の実現に向けたプロセスは。  
**答** 施設を増やすとともに、幼稚園の預かり保育の拡充や育児休暇の取得など複合的な考えを持って進めたい。  
**問** 学校教育と地域の関わりについて、現状認識と今後の在り方の考えを伺う。  
**答** 学校と地域のつながりは

育て世代や若年層を含めた全世代が活躍できるように参加促進を図りたい。  
**問** 避難所用資機材の更新を主要施策に掲げた背景を伺う。  
**答** 購入から二十年以上経過したもの、修繕時の部品入手が難しく、避難所運営に支障が出るため買い替える。  
**問** 自転車利用のマナーアップをどのように進めるのか。  
**答** 自転車による重篤な事故が課題であり、ルールの啓発や保険加入推奨等をPRする。  
**問** 水道一元化の現状と見通し、施設の耐震改修の現況は。  
**答** 東京都が提示した基本認識についてすり合わせ中であり、合意後、財政調整等を具体的に検討する。施設の必要更新は進めるが、資産として評価されるため不要な投資とはならないと考える。

### 民主生活者ネット ● 藪原 太郎 議員

#### 誰もが住み続けたいまちの実現に向け、具体策の検討を



**問** 予算編成にあたり、市長が特に力を入れた施策は何か。  
**答** 子ども子育て応援宣言のまちの実現に向けて最も力を入れていきたいと考えている。また、長期計画に掲げた取り組みと取り組んでいきたい。産業振興計画改定にあたり、どのような事業者への支

**問** 吉祥寺駅南口の地権者の方々と行った懇談会の感想について伺う。また、今後も対話を続けていくのか。  
**答** 今までの経緯について話をした。吉祥寺駅南口の安全対策は市にとっても重要な課題だと考える。地権者の理解を得られなければ実現できないので、引き続き対話を重ねていきたいと考えている。

### 空 ● 山本 あつし 議員

#### さまざまな地域資源を連携し、住み続けられるまちへ



**問** 漫画やアニメ等、都指定の不健全図書が十八歳未満の青少年に対する販売の規制・禁止や区分陳列に関し、表現の自由の観点から見解を伺う。  
**答** 憲法に保障されている表現の自由は、制作段階における作者や制作者による表現の自由であり、区分陳列等とは別の問題と考える。しかし、

り一層活躍をさせていただくために、さまざまな施策を展開する必要があると考える。  
**問** 就労支援では、まず柔らかな働き方で受け入れてくれる多様な環境が必要であり、地元企業にこうした働き場所の提供を求めているかがか。  
**答** 就労支援としては就労準備支援事業等の伴走型のきめ細かい仕組みがあるが、受け入れ側の企業に対し、このような制度をどのように周知するか研究したい。  
**問** 吉祥寺ブランドデザイン改定に関し、住んでいる方や、実際に現場で商売をしている方の意見を入れていただきたいが、いかがか。  
**答** 公募によるブランドデザインの改定を考慮しており、現場の方々に対しても積極的に働きかけていきたい。

**問** 第六期長期計画での長期財政計画は、実態に即し、大幅に上方修正していただきたいが、見解は。  
**答** さまざまな制度改正や経済状況の変化、経費の見直し等の検討も踏まえ、新たな財政計画の作成を進めていきたい。  
**問** 保育サービスの量的な拡大が非常に進んでおり、これを地域の社会資源として今後のまちづくりに生かしていくべきだと考えるが、いかがか。  
**答** 重要な指摘と認識しており、保育施設や、保護者の方たちにどのようにまちづくりや地域づくりに関わっていただくか、今後検討したい。  
**問** 社会保障の分野においては、準市場的に、社会的貢献を主目的として働くことを尊重し、豊かにすることが自治体の責務と考えるが、見解は。  
**答** 武蔵野市の福祉は無償、有償を問わず、ボランティアの方々への活動に支えられていると認識しており、地域でよ

むさしの志民会議 ● 深田 貴美子 議員

### 「AIやIoTを駆使して「Society 5.0」社会の実現を」



**問** 入札に関わる内部通報を踏まえ「内部統制基本方針・実施計画」の策定を問う。  
**答** 国のガイドラインを踏まえ、検討準備を進める。

**問** 新クリーンセンターでのバイオマス発電を拠点とした「武蔵野スマートシティ」と地域エネルギーマネジメント(CEMS)の展開を問う。

**問** 環境情報の提供、エネルギーの地産地消、緑と水に配慮したまちづくりを推進する。  
**問** 都水一元化協議にあたり、受水総整備費用と年間の受水費用・災害時の対応を問う。  
**答** 都の事業のため、金額は把握していない。災害時の給水対応協議も行っていない。

**問** 区部流入に依存する本市の下水処理を改善する「野川水再生センター(仮称)」建設における本市の役割を問う。  
**答** 本市が先頭に立って議論を進める位置にあるとは考えていないが、関係者との意見交換等は進めたい。

**問** 自治体クラウドは、コスト削減につながるかと提言してきた。なぜ検討しないのか。  
**答** 堅牢な防災安全センターにサーバールームを構築し、安全性を担保している。

**問** 第五次子どもプラン策定は、一府九省庁で進める「子どもの事故防止と子育て家庭への啓発」を書き込んで。  
**答** 国や都の取り組みなど参考にし、書き込みを検討する。

**問** 「吉祥寺南病院」の建て替えと医療再生は、首長の覚悟と判断が必要ではないか。  
**答** 建設用地の用途が困難な課題であり、検討中である。

**問** 「プロگرامミング教育の必修」を踏まえ小中一貫教育と市長の教育観を問う。  
**答** 質問があいまいで答えにくい。検討会のまとめを拝見し、方向性を定めていく。

日本共産党武蔵野市議団 ● 橋本 しげき 議員

### 平和施策の取り組みをまとめた記録誌の充実を



**問** 憲法月間記念行事や平和の日イベント等の取り組みをまとめた記録誌を充実させ、市民に広く普及してはどうか。  
**答** 引き続き、誰にでも手に取っていただき、平和や憲法の啓発事業の実施が広く周知できるように努めていきたい。

**問** 二〇二〇年四月の待機児童解消のめどについて伺う。

**問** 就学前児童や待機児童の多い地区に保育施設の整備を重点的に行い、待機児童の解消を達成したいと考えている。  
**問** 学童クラブの入会対象学年の拡大をどう進める考えか。  
**答** 第五次子どもプラン武蔵野において、二〇二〇年度以降の児童数の見込みと確保の方策を定めていきたい。

**問** 安倍政権が進める働き方改革について市長の見解は。  
**答** 本市が目指している働き方改革は国とは方向性が異なり、勤務間やインターバルの努力義務化など検討すべきものがあると考ええる。

**問** 市内の中小企業の経済状況について、前向きな変化が見られる見通しがあるのか。  
**答** 事業者等と意見交換を行ったところ、好況であるとの話は聴けず、前向きな変化はあまり見えないと感じている。

**問** どのようにして住宅耐震化率の目標を達成する考えか。  
**答** 住宅耐震化緊急促進アクションプログラムを掲げ、戸建て住宅の耐震化に加え、マンション等の耐震化を促進したい。また、アドバイザー派遣やマンシヨンセミナー等を通じ、支援を行いたい。

**問** 第六期長期計画策定において、新しい形の市民参加を進めるとのことだが内容は。  
**答** より若年層の意見を聴くことやワークシヨップの運営側にご協力いただくなど、新たな市民参加を検討したい。

自由民主・市民クラブ ● 木崎 剛 議員

### 市民の財産と生命を守る 危機管理の意識と素早い対応を



**問** 上水道の耐震化率が50%以下である現状をどのように捉えているか。

**答** 二十九年度末で耐震化率は約四十七%であり、他の水道事業体と比較しても、それほど低くないと認識している。  
**問** 昨年の決算特別委員会で、消火栓二百七十か所の点検で二十六か所の不備があったことを指摘した。市民の生命と財産を守ることを考えれば、消火作業のうえで重要な消火栓の改修は、平成三十年度予算ではなく二十九年度に補正予算を組む対応すべきだったと考えられる。改修を半年以上先送りしたことは問題と考えるが、必要性、緊急性に対する見解は。  
**答** 改修に迅速に取り組むために今年度予算計上している。

**問** 消防団第二、第六分団施設の建て替えに関する見解は。また、第三分団詰め所の現状をどのように把握しているか。  
**答** 消防団の詰め所には課題がある。認識しており、第二、第六分団では移転地等解決すべき課題が大きいと考える。

**問** 本年一月二十二日の大雪への対応は。また、降雪による道路、公園等への影響をどのように認識して対応したか。  
**答** 翌朝の職員作業配置や業者への委託など指示をした。同時にホームページ等で市民に注意喚起を行った。特に三駅中心に除雪作業を行うようにしているが、市内すべての雪かきを行政が行うことは不可能であり、可能な限り最大限に取り組んでいくと考える。

### 市長の施政方針

## 誰もが住み続けられるまちへ 新たな未来につなぐ予算



松下玲子市長

【市長が2月20日の本会議で行った「施政方針」演説の要旨です】

#### 市政運営の基本的考え

- 子ども子育て応援宣言のまちへ**
  - 社会全体で子育て家庭を支え、子どもを産み、育てやすい環境づくりを進め、子ども子育て応援宣言のまちへと歩みを進める。
  - 認可保育所3園、認証保育所2園の新規整備で定員拡充を行う。私立幼稚園入園料補助金の増額を行う。
  - 学校施設整備基本方針に基づき具体的な整備計画を策定する。
- 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまち**
  - 「誰もがいきいきと安心して住み続けられる支え合いのまち」の実現を目指す。
  - 超高齢化社会に向けまちぐるみで支え合う仕組みづくりを推進する。
- 個性がやく活力あるまち**
  - 産業振興計画改定に向けて策定委員会を設置し、具体策を検討する。
- 脱原発、緑あふれるまち**
  - クリーンセンターのごみ発電による夜間電力を最大限活用し、市域の二酸化炭素排出量削減のため、エネルギー地産地消最適化を検討する。
  - 市民の共有財産である緑や自然環境を未来へつなぐため、緑と水のネットワーク事業を進める。
- より進んだ市民参加に挑戦するまち**
  - 市政運営の基本姿勢である「対話」の実践の場として、「市民と市長のふれあいトーク」を新たに展開し、意見や提案を市政運営に活かす。
  - 自治基本条例(仮称)を議会基本条例との調整を十分に行いながら、条例化に向けて取り組みを進める。
- 歩いて楽しいまち、安全なまち**
  - 三駅中心のまちの個性を活かし、特色に応じたまちづくりを進める。
- 平和と文化を創るまち**
  - 戦争も核兵器もない平和な世界の実現に向け、取り組みを続ける。
  - 文化を振興し、地域の持続的な発展を目指すため、

文化振興基本方針(仮称)を策定する。

#### 8 健全財政を市民のために活かすまち

■事務事業の見直しなどを着実に進めるとともに、中長期にわたる公共施設や都市基盤の再整備に向けた基金を確保し、市民福祉の向上や持続的発展を図るよう取り組む。

#### 主要な施策

##### (I) 健康・福祉

自殺対策計画を策定し、自殺防止への取り組みを進める。地域包括ケア推進人材育成センター(仮称)を開設する。

##### (II) 子ども・教育

ひとり親家庭の子どもに対して学習・生活支援を行う。学区編成審議会を設置し、学区の見直しの検討を行う。

##### (III) 文化・市民生活

コミュニティセンターのバリアフリー化を促進する。防災行政無線をデジタル方式へ更新し、音質向上を図る。

##### (IV) 緑・環境

緑とオープンスペースの今後10年間の将来像や目標を定めるため、緑の基本計画を改定する。生物多様性基本方針に基づき、体系的な生物生息状況調査を実施する。

##### (V) 都市基盤

平成30年度からの3年間で約6,000基の小型街路灯をLED化する。生活道路に流入する通過車両の実態調査を行い、歩行者や居住者などの安全確保の対策につなげる。武蔵野駅南口駅前広場に駅前総合案内板を設置する。

##### (VI) 行・財政

長期計画条例に基づき長期計画策定委員会を設置し、策定作業に着手する。市報むさしのを7か国語に翻訳した市政情報をウェブ上で提供する。

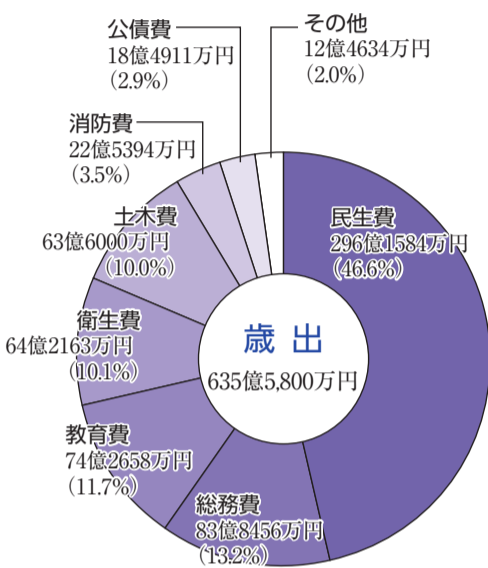
# 特別委員会

# 概要

## 歳出予算の目的別内訳

担金

人口1人当たり 438,627円  
1世帯当たり 837,160円



一般会計予算は、635億5,800万円で、前年度比1,000万円（0.0%）の増額となりました。歳入の根幹をなす市税収入は、法人市民税や市たばこ税の減はあるものの、評価替えに伴う固定資産税の増、納税義務者数の増や給与所得控除の見直しによる個人市民税の増などにより、全体では前年度比約4億3,200万円の増が見込まれています。

30年度予算は、「誰もが住み続けられるまちへ 新たな未来につながる予算」と位置づけられ、第五期長期計画・調整計画の3年目と

して各分野の施策を着実に推進するとともに、新たな課題にも対応しながら持続可能な市政運営を行っていくため、限られた財源を重点的かつ効率的に配分することを基本に編成されています。また、効率的な行政経営により健全な財政運営を維持するため、事務事業および補助金の見直しや政策再編が継続的に実施されたほか、経常経費は29年度予算額を上限とする予算配分による経費の節減が行われています。

以下は予算特別委員会の審査概要です。

主要な事業		(単位:千円)
◆一般会計		
◆議会費	◆商工費	5,000
・タブレット端末導入による議会のICT化推進	・武蔵野・三鷹・小金井魅力向上プロジェクト	
2,968	6,690	
◆総務費	◆土木費	
・本会議等傍聴者用託児委託	・武蔵境駅前総合案内板設置	6,000
468	・都市計画に関する基礎調査等の実施	19,851
◆民生費	・武蔵境開発事務所解体工事	7,500
・第六期長期計画策定	・都市計画道路の概略線図の更新	7,640
24,787	・生活道路等交通量調査	26,595
・市立小中学校パラリンピック教育支援	・武蔵境駅南口広場ムーバス・路線バス停留所上屋更新	176,106
5,832	170,470	
◆衛生費	◆消防費	
・公文書管理におけるセキュリティレベル向上事業	・酒田市消防団との友好消防団盟約30周年記念式典の開催	3,538
13,798	・北多摩地区消防大会の開催	6,795
・住民情報システム再構築作業	◆教育費	
47,205	・中学校の部活動のあり方検討	144
・庁内情報システム基盤最適化事業	・学区編成審議会の設置	3,675
170,470	・障害者支援施設の開設支援	145,822
◆農業費	・認定保育所2園の新規開設	60,000
・都市農業活性化支援事業	・病児・病後児保育施設の新規開設	17,100
2,148	・企業主導型保育事業に対する支援	21,705
	・認可保育所3園の新規開設	665,032
	・ひとり親家庭訪問型学習・生活支援事業	4,738
	◆衛生費	
	・エネルギー地産地消最適化事業	15,000
	・生物多様性基本方針の推進	6,620
	・自殺防止に向けた計画策定	3,510
	◆農産費	
	・電気自動車の導入、運用	8,688
	・公営企業会計システム構築	42,696
	・下水道使用料等見直し業務	5,366
	・雨水浸透ます・排水設備台帳等データファイリング	12,500



小美濃安弘 予算特別委員長

### 審査した特別委員

平成30年度予算審査に当たった特別委員の氏名は、次のとおり。

- ◎小美濃安弘
- 藪原 太郎
- ひがしまり子
- 大野あつ子
- 深田貴美子
- 山本あつし
- 竹内まさお
- 木崎 剛
- 内山さとこ
- 蔵野恵美子
- 落合 勝利
- 橋本しげき

◎印 委員長 ○印 副委員長

## 総括

### 待機児童ゼロに向けた今後の取り組みは

問 待機児童ゼロへの実現のロードセスについて伺う。  
答 認可保育所三園と認証保育所二園の新規開設を予算化した。新年度の待機児童数を把握したうえで対策を検討していきたい。

問 前市長から継続し、または見直した施策について伺う。  
答 平和施策、オリ・パラ関連事業、ルーミアアホストタウンの取り組みは継続し、幼稚園入園料補助金や新規開設の保育園数は増やし、見直しを行った。

問 来年度から創設される資産活用課の役割について伺う。  
答 公共施設等総合管理計画の進捗管理を中心に、公共施設や普通財産の総合的なマネジメントを行っていく。

問 平成30年度予算は、「誰もが住み続けられるまちへ 新たな未来につながる予算」と位置づけられているが、このタイトルに込められた市長の思いと今予算のアピールポイントを伺う。  
答 市民の満足度を高めていくためには誰もが住み続けられるまちであることが重要である。今後の少子高齢社会への対応に向け未来につながる予算としてのアピールポイントは、子育て支援を未来への投資と位置づけ、「子ども子育て応援宣言のまち」を目指している点である。

問 今予算では子育て支援関連に重点を置いているとのことだが、ほかに特徴的な事業は何か。  
答 観光振興事業として、まちの魅力発信のためにコンテンツ産業を観光に結びつけていきたい。また、市民との対話において、「市民と市長のふれあいトーク」を新たに展開していく。

## 歳入

### ふるさと納税に対する新たな取り組みを

問 ふるさと納税について、本市では返礼品を設けていないが、ふるさと納税の形で、子ども食堂等の事業への寄付依頼をすることなどは考えられないか。  
答 高所得者ほど節税になる仕組みの中で、新たな取り組みを行うことについては十分に議論し、検討しなければならぬ。

問 クリーンセンターのごみ焼却発電電料の予算が減額されている理由を伺う。  
答 ごみの減量による発電量の減など、売電分が減となった前年度状況から減額計上とした。

## 総務費

### 民泊新法への対応に向け条例の見直しを

問 民泊新法への対応のため、旅館・レンタルルーム規制条例の見直しを行うべきではないか。  
答 今後検討していきたい。

問 地域の担い手の固定化が大きな課題であるが、コミュニティ未来塾による取り組みのみで解決できると考えているのか。  
答 これからの地域コミュニティ検討委員会の中で示された方策の一つであり、それだけで課題解決できるとは考えていない。

問 本市が掲げる非核都市宣言を市民に広く周知すべきでは。  
答 今後周知方法を検討するが、現状でも公会堂に非核都市宣言パネルを設置して周知している。

問 障害者の文化活動の支援の観点から、文化振興基本方針(仮称)の策定過程に福祉関連の方々も関わる必要があるのでは。  
答 障害者アートの知見を持つ学識経験者等が策定に関わり、福祉関連の文化を議論している。

## 衛生費

### 母子手帳配付時の面接の実施を

問 妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援事業を先行導入している自治体では母子手帳の配付時に面接を100%実施しているようだが、本市の検討状況と庁内の連携状況について伺う。  
答 他市の視察を行い具体的な内容を検討中である。また、庁内では子ども家庭部や教育部と情報共有のための会議を行っており、引き続き連携したい。

問 新クリーンセンターの運営費の予算上の考え方を伺う。  
答 毎年五億円前後の費用を計上し、二十年で約百億円と想定しているが、改修費用が発生することもあり年間一億円前後の変動はあると考えている。

問 平成30年度から予防接種におたふくかぜを含めた経緯におたふくかぜを含めた経緯に流行したことや、り患することにより難聴等の障害が残る可能性があり、助成の対象とした。  
答 平成30年度から予防接種におたふくかぜを含めた経緯におたふくかぜを含めた経緯に流行したことや、り患することにより難聴等の障害が残る可能性があり、助成の対象とした。

問 香りが健康被害を及ぼすという重大な問題があり、消費者へ啓発すべきと考えるが見解は。  
答 香害としての認定には研究が必要だが、消費者講座などで実施できないか検討したい。

問 アンテナショップ麦わら帽子の新規顧客獲得の取り組みは。  
答 入店しやすい造りに改装し、都市の交流実績、地方のよ

を想定しており、他事例も参考にしながら方向性を検討したい。

問 生活保護基準の改定による平成30年度への影響等は。  
答 具体的な影響の提示は困難だが、受給者が受給できなくなる可能性は低いと考える。

問 食育や、カフェを併設するなど工夫をする保育園がある中、吉祥寺南町三丁目建設予定の保育園の方向性について伺う。  
答 住宅街の景観に合う保育園

問 子育て分野の重要性を踏まえ、子ども子育て分野における総合計画を検討すべきでは。  
答 施策の企画立案を行う行政と、実行部隊である子ども協会が密接な関係にあることが強みだと考えている。今後は計画策定について両者で検討したい。

問 ベビーカー貸し出し事業は吉祥寺エリアのみであるが、対象地域を拡大する考えはあるか。  
答 まちの回遊性や商業を盛り上げることを目的とする事業であり、吉祥寺エリアに合っている事業と考える。武蔵境や三鷹エリアに拡大する予定はない。

問 生活保護基準の改定による平成30年度への影響等は。  
答 具体的な影響の提示は困難だが、受給者が受給できなくなる可能性は低いと考える。

問 食育や、カフェを併設するなど工夫をする保育園がある中、吉祥寺南町三丁目建設予定の保育園の方向性について伺う。  
答 住宅街の景観に合う保育園

問 アンテナショップ麦わら帽子の新規顧客獲得の取り組みは。  
答 入店しやすい造りに改装し、都市の交流実績、地方のよ

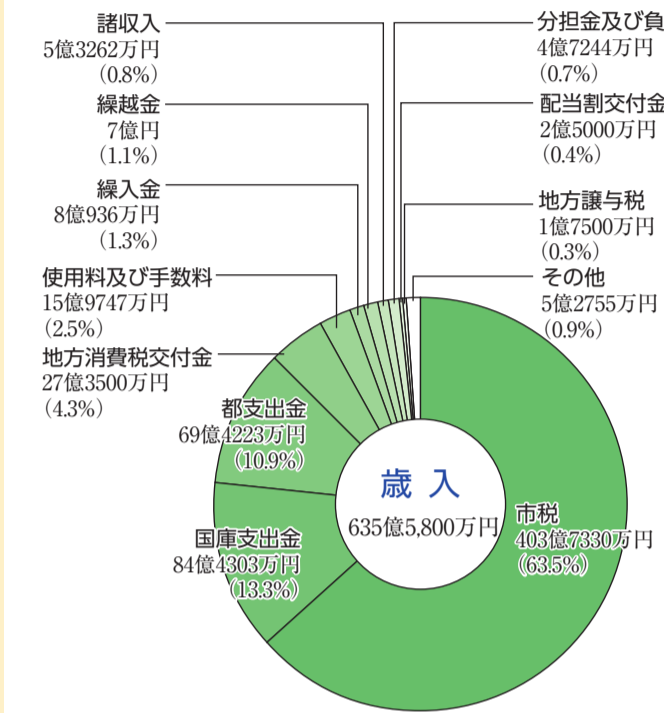
を想定しており、他事例も参考にしながら方向性を検討したい。

問 生活保護基準の改定による平成30年度への影響等は。  
答 具体的な影響の提示は困難だが、受給者が受給できなくなる可能性は低いと考える。

問 食育や、カフェを併設するなど工夫をする保育園がある中、吉祥寺南町三丁目建設予定の保育園の方向性について伺う。  
答 住宅街の景観に合う保育園

# 予算特別 審査

## 一般会計歳入予算の内訳および



さを伝えて新たな客層を開拓したい。

創業支援施設では、人のつながりができる要素があり、コミュニティを作るステップと見てもよいと考えるが見解は、創業者の輩出が主目的であり、現体制ではコミュニティを担うのは難しいと考える。

### 土木費

**問** 改定する吉祥寺グラウンドデザインは都市計画マスタープランに影響を与える関係性なのか

**答** 吉祥寺グラウンドデザインは行政計画ではなく、将来ビジョンという位置づけである。

**問** 二〇二五年問題に向けて、新たな移動サービスの展開が求められている。今後の高齢者の移動手段についての見解を伺う。

**答** レモンキャブを運行する健康福祉部とも連携し、ムーバスとレモンキャブでは補えない部分の移動手段確保を検討したい。

**問** 耐震化の普及啓発のため、戸別訪問が実施される予定となっているが、その実施方法は、

**問** 緊急輸送道路沿道の住宅を一軒ずつ訪問する予定である。耐震化の必要性はもろろん、助成制度の紹介等も宣伝したい。

**問** 雪害対策について、公共交通機関の事業者と協定締結や協議等は行ってこなかったのか。

**答** 関東バスとは情報交換を行った。タクシー等の他事業者とも協議をし、対策を進めたい。

### 消防費

**問** 避難所で女性や子どもが犯罪被害に遭った場合の対策について避難所運営手引への記載は、現状の手引ではあまり言及していないが、女性の視点を盛り込む形で現在改定中である。

**問** 防災行政無線は聞き取りにくいとの声が多かったが、デジタル化により音質は変わるのか

**答** 音質に大きな改善はないが、デジタル化によりSNSへの発信等、情報伝達が迅速になる。

**問** 赤十字病院が建て替え予定だが、災害時に向けた協議は、運営面についてはまだ詳細な協議段階に入っていないが、

**問** 大規模マンションの建設等により、児童数が急激に増加している地区もあるが、学校における中長期的な対応を伺う。

**答** 既存校舎の改修やあそべえ等の学校敷地等への移転等でも解決できない場合は、学区の一部変更等についても検討するが、基本的には施設整備で対応する。

### 教育費

**問** 教員の負担軽減に関する取り組みの実態と成果を伺う。

**答** タイムレコーダーを二校に試行設置し、このデータを基に在籍時間の長い教員に声をかけた結果、平均で三十分程度在籍時間が短縮された。また、学校事務支援員を各校に週十二時間ずつ配置しており、各副校長からは教室の様子を見回る時間が格段に増えたとの声がある。

**問** 国交省の有識者会議で紙おむつを粉砕して下水道に流す検討がされている。環境への影響があり問題だが、詳細を伺う。

**答** まだ検討段階だが、処理施設の建設や個人費用負担増の可能性もあり、今後注視したい。

**問** 国民健康保険税は多子世帯への負担が大きいため、減免措置を求めるが、いかがか。

**答** 都から国に対して要望しており、都を通じて市からも国へ

**問** 平成三十年度から学習指導要領改訂の移行期間に入るが、取り組みと進捗状況を伺う。

**答** 小学校での英語の教科化に関し、英語教育推進アドバイザーを二名雇用し、巡回指導して助言するシステムを準備中である。また、プログラミング教育推進校を一校設置し、ここでの実践を参考に、各学校へ広げる。

### 各特別会計

**問** 下水道事業会計予算

**答** 二〇二〇年東京オリ・パラまでに、助成制度を通じて臭気対策を行うとのことだが詳細は、悪臭防止法の基準値を超える公共升が市内に十三か所あり、九か所は改善済みもしくは改善見込みである。他の四か所はオリ・パラまでに改善したい。

**問** 後期高齢者医療会計予算

**答** 保険料の改定に伴う市民への影響について伺う。

**答** 均等割が九百円増、所得割は〇・二七ポイント減となり、国の特例軽減が三十年度から廃止されるため、約九千四百人の被保険者が増額見込みである。

**問** 通所介護のサービス時間見直し等の制度改正は、利用者抑制につながるかと考えるが見解は、

**答** 事業者への説明を実施するなどして、制度改正により利用が減少にならないよう努めたい。

**問** 水道法の改正案が閣議決定されたことで、都営水道一元化にどのような影響があるのか。

**答** 都が国の方針に基づいて民営化するとの情報はなく、現段階では影響はないと考えている。

**問** 都営水道一元化

## 予算に対する各会派の討論

3月26日の本会議で予算に対する各会派の賛否の討論が行われました。以下はその要旨です。このほかに、深田貴美子議員、内山さとこ議員、山本ひとみ議員の賛成討論もありました。各会派の構成は7面に掲載しております。

予算特別委員会の詳しい内容は、インターネット議会で中継または会議録でご覧いただけます。会議録は5月下旬以降、各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所7階市政資料コーナー、または市議会ホームページにおいて閲覧することができます。

### 市議会公明党

**多様な視点を盛り込んだ長期計画の策定を求め**



落合勝利議員

①②③④⑤⑥賛成

平成30年度予算は、市長選挙の関係もあり、予算編成時において新たな取り組みを盛り込む

ことが困難であったと理解するが、市長査定段階において、子育て関連の予算などが追加・拡充されたものと受け止める。新年度は第六期長期計画の策定とともに、吉祥寺グラウンドデザイン、文化振興基本方針、産業振興計画、学校施設整備基本計画など、大きな計画の策定・改定と重なる。行政の縦のラインと、課題を共有化した横のラインを踏まえ策定作業にあたっていただくことを要望する。

### 民主生活者ネット

**市長公約「子ども子育て応援宣言」を反映した予算編成を評価する**



蔵野恵美子議員

①②③④⑤⑥賛成

私立幼稚園への入園料補助金増額、認可保育園3園・認証2園の開設、吉祥寺地域の病児・

病後児保育施設の新規開設、おたふくかぜ予防接種の費用助成等、子ども子育て応援宣言を掲げる市長の思いが織り込まれた予算となった。学童クラブ事業の障害児の学年延長、ひとり親家庭訪問型学習・生活支援事業等、個に対応した新規・継続事業も多々含まれた予算編成を評価する。事業の目的・効果・影響等明確にすべき部分は、市民の納得が得られるよう整理することを要望し、賛成する。

### おお空

**市民ニーズに応えた第六期長期計画策定を**



山本あつし議員

①②③④⑤⑥賛成

次期長期計画の期間は、高齢者支援や子ども子育て分野における行政ニーズのピークを迎え

ると考える。市民の行政ニーズにしっかり応える施策を進めてほしい。とりわけコミュニティの形成が重要だが、各分野でこの間形成されてきた社会資源を最大限生かした重層的なコミュニティの形成に注力するよう求める。公共施設等総合管理計画に基づく学校施設の建て替えなどにおいても地域住民の参加を大切にし、地域づくりに寄与するプロセスを重視して取り組むことが大切と考える。

### 日本共産党武蔵野市議団

**自治体の役割を發揮し、市民の暮らしを支える予算の執行を**



橋本しげき議員

①②④⑥賛成 ③⑤退席

格差と貧困が拡大し、暮らしが厳しくなって消費不況に陥っている今、暮らしを支える自治



予算特別委員会の審査風景

### 自由民主・市民クラブ

**市民の生命と財産を守るため危機管理と危機意識の改革を**



木崎 剛議員

①②③④⑤⑥賛成

施設一体型小中一貫教育は、物理的な課題が多く中止にすべき。学校給食施設の建て替えは、

体の役割を發揮することが極めて重要だと考える。さらなる社会保障の充実や平和への取り組み、子ども子育て応援宣言にふさわしい施策、原発ゼロの日本を実現する取り組みの発信などを推進し、市民生活を支え、市の発展に寄与するよう、本予算の適切な執行を求める。国保税と介護保険料を引き上げる条例に反対をしたので、当該2会計の採決の際は退席をする。

正確な数値を基に財政状況とコストを精査し、施設設計を行う必要がある。消火栓の改修、都営水道一元化、大雪の除雪、クリーンセンターの火災等の対応では、危機管理・意識が足りないことを自覚してほしい。市全体で共有した認識に立ち、市民の生命と財産を守り、市民サービスの向上に努めること、市民目線の検討・検証を行い、最善の方法で市政を遂行することを求め、賛成する。

# 一般質問

第1回定例会では2月23日、27日に16名の議員から一般質問が行われました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。

詳しくは、5月下旬発行予定の会議録（設置場所：各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所7階市政資料コーナー）、または武蔵野市議会ホームページの会議録検索（第1回定例会分は5月24日登録予定）、インターネット議会中継でご覧いただけます。

※一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対し、事務の状況や将来に対する方針等について、質問をしたり、説明や報告を求めたりすることをいいます。



平成30年4月25日、江藤俊昭先生（山梨学院大学大学院研究科長・法学部教授）を講師にお招きし、議会基本条例に関する研修会を行いました。当日は23名の議員が出席しました。

## 地方公務員給与等の在り方に対する考えは



深沢達也議員

**問** 地方公務員給与等の在り方に関し、①地方公務員給与、期末手当の決定プロセスは②本市職員の給与、期末手当の在り方と決定プロセスは③本市特別職職員の報酬と期末手当の在り方、決定プロセスは。

**答** ①人事委員会のない市町村では、国や都道府県の勧告等を参考に給与改定方針を定め、職員団体と協議、合意の後、議会の議決を経て条例改正する②均衡の原則に基づき、民間との給与比較を行っている都人事委員会勧告を参考に条例改正し、給与改定を行う③2年に1度、特別職報酬等審議会に諮問し、その答申を尊重した条例案を議会に提出し、議決を経て条例改正する。

## 商工会館市民会議室の管理運営費の抑制を



下田ひろき議員

**問** 商工会館市民会議室の管理運営費に関し、①972万円の管理運営費は高額だと考えるが見解は②今後見直すべきではないか。

**答** ①公の施設として適切な管理運営業務を実施するために必要な金額だと考える②次期指定管理者選定時に見直していく。

**問** 本市を退職した職員の再就職先に商工会議所が含まれているが、その人数を伺う。

**答** 昨年4月より2名が勤務している。

**問** 1月の大雪による凍結で、武蔵境北口駅前広場が長期間安全に歩行できなかった。道路管理者の責務を果たしていないのでは。

**答** 限られた人員で歩行者の安全確保を優先して対応し、一定の責務は果たしている。

## すべての子どもたちの学ぶ権利・場所の確保を



山本ひとみ議員

**問** 安定ヨウ素剤について、万が一原発事故が起きたとき早期に服用すれば、放射性ヨウ素の甲状腺への蓄積を防ぐことができるが、市民への事前配布についての見解は。

**答** 本市の地域防災計画では必要に応じて医薬品卸売業者との協定も検討するとしているが、市での事前配布は難しいと考える。

**問** 教育機会確保法が昨年施行され不登校が問題行動との考えは退けられた。学校だけではなく多様な学びの場を保障するため、この法をどのように具体化していくのか。

**答** 来年度、不登校対策の総合的検討を行う委員会を設置予定であり、学校以外の教育の場についても検討課題の一つとする。

## レモンキャブのますますの発展を



ひがしまり子議員

**問** レモンキャブについて、運行管理者と利用者との間における課題について伺う。

**答** 利用者の認知機能低下に伴い、コミュニケーションが課題であると認識している。

**問** 三鷹駅北口駅前ロータリーに、一般と福祉車両の乗降スペースを確保できないか。

**答** 暫定的に確保できる方策を検討したい。

**問** 武蔵境駅北口駅前のQ u O L aでのパーベキュー利用に関し、事業者決定に至る中で、地元店舗との提携やクーポン割引の実施を行うとなっていたが、現状を伺う。

**答** 提携店舗は今後検討がなされると考える。クーポン利用は地元商店との共生という本来の目的を達成することが重要である。

## 悪化し続ける国家運営から市民を守る政策を



竹内まさおり議員

**問** 地方公共団体の責務は、住民の幸福度の向上が基本であると考え。結婚を希望する人が結婚できるよう支援が必要では。

**答** そうは考えない。最低限の社会援助を提供し、個々人が幸福を追求すべきである。

**問** 日本人の医療機関受診回数は年間約13回とOECD平均の倍の水準である。受診頻度の見直しを図るべきではないか。

**答** 一律の制限は困難だが、国保保険者として適切な受診行動への誘導を検討したい。

**問** ネット環境のない人もいる。市民PC等公共施設等にICTインフラが必要では。

**答** ご指摘の点は市民アンケート回答でも要望がなく、ニーズはないと捉えている。

## ハモニカ横丁ふれあいトークの開催を



堀内まさし議員

**問** ハモニカ横丁に対し、市として今後どのように関与していくのか。

**答** 現在の特徴的な雰囲気や考慮したうえで、安全・安心の向上も主眼に置いたまちづくりを進めるのが望ましいが、行政のみで実現できるものではないと認識している。

**問** ハモニカ横丁の在り方をテーマとしたふれあいトークを開催してはどうか。

**答** 当事者の要望の有無を踏まえ検討する。

**問** 降雪対策にあたり、通学路も除雪の優先度を上げていただきたいが、見解は。

**答** 三駅周辺の歩道や傾斜地の除雪作業をまず優先している。庁内対策会議での情報は、教育部を通じて学校へも連絡している。

## 多様な働き方に対応し、支援できる自治体を目指して



笹岡ゆうこ議員

**問** 子育て家庭の現状把握について、現在の就労の有無だけでなく、潜在ニーズや介護との両立等を含めた調査をしたうえで、次期子どもプランに反映させるべきでは。

**答** いただいた意見も参考に、子ども子育て応援宣言の実現の立場から、計画策定の過程で具体的な検討を行いたい。

**問** 子育て中の親の選択肢を増やすため、フリーランスなど保育園に入りづらい方も利用できる子連れワーキングスペースが必要だと考える。ひろば事業や創業支援施設等で取り組めるよう支援をしてはどうか。

**答** 施設の役割や意義を十分検討する必要がある、手法も含めて今後の課題と考える。

## 教育は人なり 支援が必要な子どものため体制の充実を



内山さとこ議員

**問** 集団での学びが難しい子どもの増加に関して、①全中学校への特別支援教室導入の考えは②さらなる教員確保が必要では。

**答** ①都の計画目標は平成33年度までの導入だが、可能な限り前倒しでの導入を目指したい②引き続き都に要望し、教員への支援を行いつつ対応を検討していきたい。

**問** 教育支援センターは人員体制を充実し、福祉専門職とともに取り組むべきでは。

**答** 平成32年度移転の際は、スクールソーシャルワーカーの配置や関係機関との連携など相談支援体制の拡充を検討したい。

このほか、自治基本条例についての質問がありました。

## 傍聴のご案内

傍聴は、一般質問（6～7面に掲載）や議案の審議等、市議会の活動を知るよい機会です。お気軽にお越しください。

**本会議の傍聴** 市役所東棟8階の傍聴者入口で受付をしてください。

**委員会の傍聴** 市役所南棟7階の議会事務局で受付をしてください。

※予約は不要です。また、傍聴される際に、ご希望に応じて手話通訳者等を派遣します。手話通訳者等の派遣や議会の日程については、ホームページ等でご確認いただくか（1面下部参照）、議会事務局議事係に直接お問い合わせください。

☎0422-60-1883



平成30年1月31日、外環道路特別委員会において大泉ジャンクションおよび東名ジャンクション工事現場の視察が行われ、国土交通省担当者、工事関係者から説明を受けました。当日は外環道路特別委員のほか、14名の委員外議員が出席しました。(写真は東名ジャンクションの工事現場見学の様子)

### 子どもの学びづらさ、 生きづらさを考えた対策を



斉藤シンイチ議員

**問** 中学校の特別支援教室導入にあたっては、小学校の内容のみを参考にすることはなく、13歳から15歳までの中学生は思春期の時期であるという点にも着目し、検討していくべきと考えるが見解を伺う。

**答** 特に思春期はLGBTQなどの問題も含め、自己一致がなかなか図れない不安定な時期と言える。また、現在子どもたちを取り巻くコミュニケーション基盤などの環境が変化している点や不登校への対応も含めて検討する必要がある。それには成功事例だけでなく未経験の事例を予測していくことも重要でありさまざまな面から思春期の子どもたちの対応を検討していきたい。

### 誰もが希望を持って 働き続けられるまちへ



浜田けい子議員

**問** 女性総合相談や女性創業支援など、女性施策の実態や進捗状況を伺う。

**答** 女性の創業者輩出を第一目標としている創業者支援施設利用者の8割以上が女性であり、相談体制の強化も図っている。

**問** 教員の働き方改革について伺う。

**答** 中学校部活動のあり方検討委員会の設置や、教員の勤務時間に対する意識啓発を継続し、さらなる業務改善を行っていく。

**問** 5大学との連携でリカレント教育<sup>\*</sup>を開発し、キャリア形成に生かしてはどうか。

**答** 教育機関での事例や企業での就労制度の整備状況、学び直しへの社会的ニーズ等を把握しカリキュラムを研究していきたい。  
※社会人の学び直し

### 不登校の児童生徒に対し、 さらなる教育の機会確保を望む



大野あつ子議員

**問** 不登校等の児童生徒に対し、どのように教育機会を確保しようと考えているのか。

**答** 一人一人に寄り添った対応に努めている。平成30年度は教育機会確保法の趣旨を踏まえ、不登校対策の総合的検討を行う。

**問** 不登校特別校設置に関する見解を伺う。

**答** 不登校の総合的な対策を考えるうえでの1つの大きなテーマであると捉えている。

**問** 教育センター設置に対する考えは。

**答** 教育センター構想は推進されるべきと考えるが、施設の在り方については、教育推進室と教育支援センターを一体化して学校内に設置するか、それぞれの施設を分離して設置するかが検討課題となっている。

### 視覚障害者の選挙権行使 の際は丁寧な対応を



西園寺みきこ議員

**問** 選挙権行使のための外出は他の目的と区別し利用料の自己負担をなくすべきでは。

**答** 外出の目的を区別することは困難だと考えており、今後の課題と認識している。

**問** 投票所における視覚障害者の、①対応方針は②投票率向上の取り組み内容は。

**答** ①国・都の方針に準じ、点字機・拡大鏡等を用意している②あったかまつりで模擬投票を行うなど今後も啓発を進めたい。

**問** 「水の学校」にならない、防災に関する市民向け連続講座を開催してはどうか。

**答** 日赤看護大学主催のセミナー等を支援し、人材育成を図っている。今後も他自治体を参考にしながら研究を進めたい。

### 小中一貫教育よりも 五小、五中の建て替えを優先すべき



川名ゆうじ議員

**問** 小中一貫教育よりも教職員の多忙化軽減と五小・五中の建て替えを検討すべきでは。また施設一体型小中一貫校の場合、五小・五中は現在地に校舎を建築できるのか。

**答** 教員の多忙化対策は実施中であり、学校の建て替えも着実に進めていく。五小・五中の現在地に建設した場合、五小は校庭面積の確保、五中は学区変更が課題となる。

**問** 武3・4・24号西調布境橋線のマンション建設後、予想される児童増への対策は。

**答** 保育所等の設置については、待機児童対策の観点から事業者へ引き続き協議を求めていく。小学校は教室数等を見極めたうえで、学区変更も考慮し対応したい。

### 市長は都議時代における政務 活動費等を積極的に公開せよ



きくち太郎議員

**問** 舛添前都知事は、政治資金支出の公私混同疑惑が出て辞職した。松本市長が都議時代の平成22年3月30日に15万6千円のDVDプレーヤー、31日に16万2千円の一瞬レフカメラを政務調査費で購入し、洗車代をガソリン代として計上したという新聞記事がある。都議会図書室で調査したが、人件費は黒塗り等で分からなかった。8年間の政務活動費等支給額は、5,760万円である。市長は、都議時代の政務活動費等を公開すべきと考えるが、見解は。

**答** 都議会の政務活動費は会派に支給され、適切に処理して都が公表しており、市長として公表すべきものではないと考える。

### 憲法を守る立場から、 福祉保障の充実を



しばみのる議員

**問** 生活保護制度の改正による市の独自支援制度への影響について伺う。

**答** 生活保護基準や生活保護受給を要件とする減免は対象外となる可能性がある。今後関係各課で情報共有し対応を検討したい。

**問** 国に対して生活保護基準引き下げの見直しを求めてほしいか。

**答** 厚労省から具体的な生活保護基準が示された後、適切に対応したい。

**問** 介護人材確保の状況について伺う。

**答** 高齢者福祉計画等において最大の課題としており、重点的に取り組むたい。今後地域包括ケア推進人材センターの設置や外国人介護人材育成支援などを検討したい。

### 子どもの受動喫煙対策で 本市のメッセージ発信を



蔵野恵美子議員

**問** オリンピック開催に向け、本市でも受動喫煙対策を検討する時期にきている。特に「子ども子育て応援宣言」の市長が、子どもの受動喫煙防止に取り組むことで、メッセージ性が高まると考えるか。

**答** 市民や各業界との連携を深め、より実効性の高い対策を講じたいと考える。

**問** 障害児者が地域で歯科治療を受けやすい体制作りが必要だ。実態を市がさらに把握する必要があると考えるか。

**答** 関係機関と連携を密に、取り組みたい。

**問** コミセン等公共施設に融雪剤を保管し、近隣自助の除雪が進む工夫が必要では。

**答** コミュニティ協議会に伺い検討したい。

### 会派名簿

会派とは、市政について、同じような考えや意見を持っている議員のグループで、議会活動の一つの基盤となります。  
※氏名は議席番号順、電話番号は会派控室(市役所7階)の直通電話番号です。議員の連絡先は、わたしの便利帳や市議会ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

**自由民主・市民クラブ** ☎60-1884  
堀内 まさし ひがし まり子  
土屋 美恵子 木崎 剛  
小美濃 安弘 きくち 太郎  
与座 武

**民主生活者ネット** ☎60-1889  
藪原 太郎 蔵野 恵美子  
西園寺 みきこ 川名 ゆうじ  
深沢 達也

**空** ☎60-1890  
山本 あつし 笹岡 ゆうこ  
斉藤 シンイチ

**市議会公明党** ☎60-1887  
大野 あつ子 浜田 けい子  
落合 勝利

**日本共産党武蔵野市議団** ☎60-1888  
しばみのる 橋本 しげき  
本間 まさよ

**むさしの志民会議** ☎60-1885  
深田 貴美子 竹内 まさおり  
下田 ひろき

**会派に属さない議員** ☎60-1909  
内山 さとこ

**会派に属さない議員** ☎60-1944  
山本 ひとみ

### 武蔵野市議会ホームページ

<http://www.city.musashino.lg.jp/shigikai/> 武蔵野市議会 検索

#### ▶インターネット議会中継

本会議・決算特別委員会・予算特別委員会の模様を市議会ホームページで生中継しています(生中継の日程は「会議の日程」のページをご覧ください)。録画中継は、生中継終了後3日程度(土・日・休日を除く)で、ご覧いただけます。



#### ▶会議録検索システム

平成2年8月以降の本会議、常任・特別委員会など、各種の会議録が閲覧・検索できます。

#### ▶携帯電話版ホームページ

市議会からのお知らせを携帯電話でもご覧いただけます。下記のURLを直接入力するか、携帯電話で2次元バーコードを読み取ってください。

<http://www.city.musashino.lg.jp/m/shigikai/>



その他、市議会に関するさまざまな情報を掲載しています。ぜひご利用ください。

### 議案等審議結果(議決)一覧

#### 第1回定例会

##### 【市長提出議案(36件)】

- 武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について …… 同意(全会一致)  
※本市固定資産評価審査委員会委員に後藤敏夫氏を再任することについて、市議会の同意を求めるもの。
- 武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について …… 同意(全会一致)  
※本市固定資産評価審査委員会委員に堀田 正 氏を再任することについて、市議会の同意を求めるもの。
- 武蔵野市組織条例の一部を改正する条例 …… 可決(全会一致)  
※総合政策部の分掌事務に、資産活用に関するものを加えるもの。
- 武蔵野市一時保育事業の実施に関する条例 …… 可決(全会一致)  
※一時保育事業について、①対象者、②実施園、③定員、④実施日、⑤保育時間および利用回数、⑥利用手続き(登録、申し込み、決定等)、⑦利用料等、⑧利用の取り消し等、⑨その他の事項を定めるもの。
- 武蔵野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 …… 可決(全会一致)  
※就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の改正に伴い、字句の改正をするもの。
- 武蔵野市児童育成手当条例の一部を改正する条例 …… 可決(全会一致)  
※所得税法の改正に伴い、字句の改正をするもの。
- 武蔵野市ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例 …… 可決(全会一致)  
※所得税法の改正に伴い、字句の改正をするもの。
- 武蔵野市ひとり親家庭の住宅費の助成に関する条例の一部を改正する条例 …… 可決(全会一致)  
※所得税法の改正に伴うほか、字句の改正等をするもの。
- 武蔵野市心身障害者福祉手当条例の一部を改正する条例 …… 可決(全会一致)  
※受給資格者を見直し、所得制限超過者に対する手当および障害者支援施設入所に対する手当の支給の廃止をするほか、所要の改正をするもの。
- 武蔵野市難病者福祉手当条例の一部を改正する条例 …… 可決(全会一致)  
※受給資格者を見直しとして、所得制限を導入し、支給要件を難病医療費助成の対象者とするほか、所要の改正をするもの。
- 武蔵野市国民健康保険条例の一部を改正する条例 …… 可決(賛成多数)  
※国民健康保険法の改正等に伴い、都道府県が国民健康保険の財政運営主体になることへの対応および財政の健全化を図るため、国民健康保険税の税額の改正をするほか、所要の改正をするもの。
- 武蔵野市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例 …… 可決(全会一致)  
※高齢者の医療の確保に関する法律の改正による住所地特例制度の見直しに伴い、保険料を徴収すべき被保険者に新たな項目を追加し、「平成20年度における被扶養者であった被保険者に係る保険料の徴収の特例」を廃止するもの。
- 武蔵野市介護保険条例の一部を改正する条例 …… 可決(賛成多数)  
※介護保険法の改正に伴い所要の改正をするともに、平成30年度から平成32年度までの第1号被保険者の保険料率を定め、普通徴収の賦課方式を変更するほか、所要の改正をするもの。
- 武蔵野市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例 …… 可決(全会一致)  
※介護保険法の改正に伴い、指定居宅介護支援事業者の指定等の権限が都道府県から市町村に移譲され、市町村の条例で定めることとされた指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定めるもの。
- 武蔵野市地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 …… 可決(全会一致)  
※介護保険法施行規則の改正に伴い、主任介護支援専門員の定義について、更新研修修了日から5年を経過することに、その期間内に更新研修を修了したものと定めるもの。
- 武蔵野市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 …… 可決(全会一致)  
※指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の改正に伴う改正のほか、指定介護予防支援事業者が整備する記録の保存期間を延長するもの。
- 武蔵野市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 …… 可決(全会一致)  
※指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準の改正に伴う改正のほか、指定認知症対応型共同生活介護事業者等に対し、身体的拘束等の適正化のための指針の整備、委員会の定期的な開催等の義務づけ等をするもの。
- 武蔵野市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 …… 可決(全会一致)  
※指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の改正に伴う改正のほか、指定介護予防認知症対応型共同生活介護事業者等に対し、身体的拘束等の適正化のための指針の整備、委員会の開催等の義務づけ等をするもの。
- 武蔵野市市民農園条例の一部を改正する条例 …… 可決(全会一致)  
※平成30年4月1日から関前第3市民農園を廃止するもの。
- 東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約 …… 可決(全会一致)  
※東京都後期高齢者医療広域連合の経費の支弁の方法を2年ごとに変更するもの。
- 平成29年度武蔵野市一般会計補正予算(第7回) …… 可決(全会一致)
- 平成29年度武蔵野市下水道事業会計補正予算(第2回) …… 可決(全会一致)
- 平成29年度武蔵野市国民健康保険事業会計補正予算(第1回) …… 可決(全会一致)
- 平成29年度武蔵野市後期高齢者医療会計補正予算(第1回) …… 可決(全会一致)
- 平成29年度武蔵野市介護保険事業会計補正予算(第2回) …… 可決(全会一致)
- 平成30年度武蔵野市一般会計予算 …… 可決(賛成多数)
- 平成30年度武蔵野市下水道事業会計予算 …… 可決(全会一致)
- 平成30年度武蔵野市国民健康保険事業会計予算 …… 可決(全会一致)
- 平成30年度武蔵野市後期高齢者医療会計予算 …… 可決(全会一致)
- 平成30年度武蔵野市介護保険事業会計予算 …… 可決(全会一致)
- 平成30年度武蔵野市水道事業会計予算 …… 可決(全会一致)
- 武蔵野市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例 …… 可決(全会一致)
- 武蔵野市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例 …… 可決(全会一致)
- 武蔵野市副市長の選任の同意について …… 同意(全会一致)  
※本市副市長に笹井 肇 氏を選任することについて、市議会の同意を求めるもの。
- 武蔵野市教育委員会教育長の任命の同意について …… 同意(全会一致)  
※本市教育委員会教育長に竹内道則氏を任命することについて、市議会の同意を求めるもの。
- 武蔵野市教育委員会委員の任命の同意について …… 同意(全会一致)  
※本市教育委員会委員に清水健一氏を任命することについて、市議会の同意を求めるもの。

##### 【諮問(1件)】

- 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて …… 異議なし(全会一致)  
※人権擁護委員に太田早苗氏を候補者として推薦することについて、市議会の意見を求めるもの。

##### 【議員提出議案(4件)】

- 武蔵野市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例 …… 否決(賛成少数)  
※現市長の退職手当を約3分の1とするもの。第1回臨時会で継続審査となっていたが、今定例会で否決されました。
- 武蔵野市議会委員会条例の一部を改正する条例 …… 可決(全会一致)
- 核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書 …… 可決(賛成多数)
- 国有地取引にかかわる公文書改ざんの徹底的な真相究明と再発防止を求める意見書 …… 可決(全会一致)

各議員の議案等に対する賛否結果については、市議会ホームページに掲載しています。

#### 政府等への

### 意見書

#### 核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書

平成二十九年七月七日の国連会議で国連加盟国の約三分の二に当たる百二十二カ国の賛成で、核兵器禁止条約が採択されました。

核兵器禁止条約は、第一条において、核兵器の「開発、実験、生産、製造」及び「保有、貯蔵」、さらにその「使用」と「使用の威嚇」を禁止し、条約締結国に対し、「自国の領域または自国の管轄もしくは管理のもとにあるいかなる場所においても、核兵器または核爆発装置を配置し、設置し、または配備するこ

と」を禁止しています。

同条約は五十カ国が批准した時点から九十日後に発効します。九月二十日には、ニューヨークの国連本部で署名式典が開かれ、賛同する国々による署名と批准の手續が始まり、現在五十カ国以上が署名し、五カ国が既に批准書を持参しました。

この歴史的な核兵器禁止条約採択への貢献が評価され、十二月十日には二〇一七年のノーベル平和賞が国際NGO「核兵器廃絶国際キャンペーン」(ICAN)に授与されました。

世界百六十二カ国七千五百三十六都市が加盟する平和首長会議には、武蔵野市長も参加しています。平成二十九年八月の第九回総会で「人類の悲願である核兵器廃

絶への大きな一歩となる『核兵器禁止条約』の採択を心から歓迎する」とする「核兵器禁止条約の早期発効を求める特別決議」を可決しました。

核兵器のない世界を望む国内外の広範な世論にこたえて、唯一の戦争被爆国である日本は、率先して核兵器禁止に取り組みべきです。

よって、武蔵野市議会は、責職に対し、核兵器禁止条約に早急に署名し、批准されるよう強く求めます。

(内閣総理・外務大臣あて)

#### 国有地取引にかかわる公文書改ざんの徹底的な真相究明と再発防止を求める意見書

学校法人「森友学園」への国有地売却に関する財務省の決裁文書が

改ざんされたことが明らかになりました。このことは、公務員による公文書偽造あるいは変造、公用文書等毀棄、偽計業務妨害に問われる重大な犯罪の可能性があると指摘されています。

今回の問題は、公文書や公務員への信頼、国会に提示された文書への信頼を失墜させるばかりでなく、議会制民主主義の根底をないがしろにするものであり、決して看過することはできません。

よって、武蔵野市議会は、責職に対し、当該事件の真相の徹底的な究明と再発防止に、早急に取り組みむことを強く求めます。

(衆議院・参議院議長、内閣総理・財務・国土交通大臣あて)

### 陳情 審議結果

#### 採択

- 核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書の提出を求めることに関する陳情
- 日本政府に核兵器禁止条約の署名と批准を求める意見書の提出を求めることに関する陳情

#### 不採択

- 武蔵野市水道部の地下水くみ上げ減量に関する陳情(※)

#### 継続

- 市・都民税特別徴収税額の決定・変更通知書への個人番号を記載しない取り扱いの徹底等に関する陳情
- 主要農作物種子法廃止に際し、市民の食糧主権と食の安全を守るため、公共財としての日本の種子を保全する新たな法整備と施策を求める意見書の提出を求めることに関する陳情

(※)は継続審査となっていたものです。

市議会だよりへのご意見、ご要望をお聞かせください。

TEL 0422-60-1883 FAX 0422-55-7555

メールアドレス ofc-gikai@city.musashino.lg.jp

市議会ホームページ http://www.city.musashino.lg.jp/shigikai/

議 会 事務局